

2018年 事業報告

2018年度に実施した事業

第1: 駐日事務所が実施するアジア太平洋地域（日本を含む） における観光振興のための活動に対する支援事業

1. 学術的調査・研究支援事業

2. 観光交流促進支援事業

第2: 地方公共団体等が行う観光交流促進に関する宣伝活動等 に対する支援事業

2018年度に実施した事業

第1: 駐日事務所が実施するアジア太平洋地域（日本を含む） における観光振興のための活動に対する支援事業

1. 学術的調査・研究支援事業

2. 観光交流促進支援事業

第2: 地方公共団体等が行う観光交流促進に関する宣伝活動等 に対する支援事業

第1-1-(2) -① UNWTO出版物の翻訳刊行、情報周知

日本語での情報発信



UNWTOツーリズム・ハイライト
(UNWTO Tourism Highlights)
冊子2,000部発行



観光と持続可能な開発目標
(Tourism and the Sustainable
Development Goals)
冊子3,500部発行

《APTEC・UNWTO駐日事務所の
ホームページにアクセス⇒印刷が可能》



2018年度内に実施した事業

第1: 駐日事務所が実施するアジア太平洋地域（日本を含む） における観光振興のための活動に対する支援事業

1. 学術的調査・研究支援事業

2. 観光交流促進支援事業

第2: 地方公共団体等が行う観光交流促進に関する宣伝活動等 に対する支援事業

第1-2-(1)-①

第30回東アジア太平洋地域及び南アジア地域合同委員会への参加・運営支援

開催日: 2018年6月18日～20日

場 所: フィジー ナンディ



日本からの組織団体としては、観光庁の他、JATA、JTB、北海道大学、和歌山大学の4団体が参加



17カ国1地域から約300名が参加

ポロリカシュヴィリ事務局長のメッセージの中で、UNWTOの今後の活動における優先事項(Priorities)が示された



UNWTO駐日事務所
福田副代表(当時)より活動報告



第1-2-(2)-③ ツーリズムEXPOジャパン2018

開催日:2018年9月20日～23日
場 所:東京(東京ビックサイト)

UNWTOポロリカシュビリ事務局長 開会式挨拶



第2回観光大臣会合開催



「UNWTO世界観光倫理憲章 民間部門による誓約」
署名式



(株)アサヒトラベルインターナショナル・東武トップツアーズ(株)の
2社が署名
《署名団体・企業数》 日本国内:14・全世界:553 (2019年6月20日現在)

「UNWTO倫理特別賞」審査・授与

世界観光倫理憲章の理念に則った優秀な取組を行っている団体を表彰

※第1-2-(4) 世界観光倫理憲章普及・促進事業



UNWTO/UNESCO 観光と文化の国際会議(2019年京都) 広報イベント「プレシンポジウム」開催



京都市と共催
参加者: 約100名



UNWTOポロリカシュヴィリ事務局長 ブース視察



UNWTOポロリカシュヴィリ事務局長より授与



各賞審査委員長:
UNWTO駐日事務所
本保芳明代表



第1-2-(2)-④ シンポジウム「メガイベントを通じた観光振興・地域活性化」

開催日:2018年9月25日 場所:大阪(大阪府国際会議場／グランキューブ大阪)

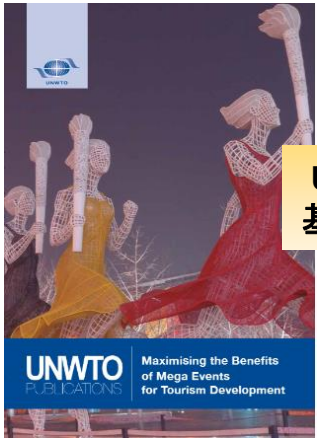
APTEC 尾崎会長 主催者挨拶



UNWTO ホロカシュウィリ事務局長 来賓挨拶



近畿運輸局 八木局長 来賓挨拶



UNWTO 亀山アドバイザー
基調講演



観光関連団体・企業・自治体・学術
研究機関などから約130名が参加



《講演者》
早稲田大学 原田教授
関西観光本部 森理事
マーケティングボイス 鶴本社長
JTB 青木執行役員

ポロリカシュヴィリ事務局長 奈良・和歌山・大阪訪問

9/23 APTEC・UNWTO駐日事務所奈良本部 訪問



春日野フォーラム 麓 にて



9/25 APTEC尾崎会長との対談 (於: グランキューブ大阪)



第1-2-(2)-⑥ 第3回 UNWTO/UNESCO 観光と文化の国際会議

開催日: 2018年12月3日～5日
場 所: トルコ・イスタンブール

参加者: トルコ国内外から約400名



京都市植村副市長(当時)が「京都市のUNESCO無形文化遺産である祇園祭の継承と実現」、凸版印刷(株)半田課長が「文化観光におけるバーチャルリアリティテクノロジーの活用」をテーマに講演



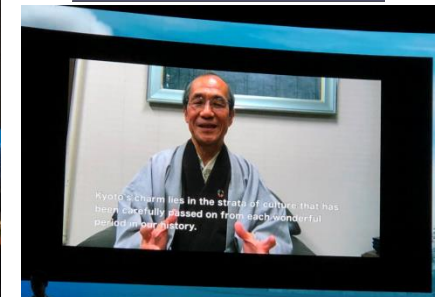
今回の会議中、現地の観光事業者5社が
UNWTO世界倫理憲章に署名



会議プログラムの最後に、第4回会議が京都で開催されることがアナウンスされ、植村副市長(当時)が壇上から京都について紹介



門川京都市長から
ビデオメッセージ



第1-2-(2) UNWTO関連国際会議への参加・運営支援（その他の会議）

5/30～6/1 タイ バンコク

第4回UNWTOガストロノミーツーリズムに関する国際会議



10/25～27 中国 桂林

第12回 UNWTO/PATA観光動向と展望に関する会議



9/16～17 韓国 ソウル

第6回都市観光に関するグローバルサミット



2019/2/4～5 奈良県 (観光庁・奈良県主催)

「持続可能な観光」国際シンポジウム2019



第1-2-(3)-①「観光を通じた地域振興」シンポジウム・ワークショップ

開催日:2019年1月12日～13日

場 所:大分 別府市(立命館アジア太平洋大学《APU》)

主 催:JICA・APU・UNWTO駐日事務所

1/12 午前 シンポジウム

国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所、国際協力機構(JICA)、立命館アジア太平洋大学(APU) 共催
シンポジウム

観光を通じた地域振興

定員先着150名
参加費無料

2019年1月12日(土)9:00～12:00

(受付:8:30から)

場所:立命館アジア太平洋大学(APU) H棟2階H202 教室

(住所:大分県別府市十文字原1-1)

UNWTO駐日事務所、JICA、APUとの共催による次世代を担う観光人材育成に向けたシンポジウムです。観光・地域振興の最前線で活躍している講師を招き、大分県や海外における観光を通じた地域振興について学び、持続可能な観光開発のあり方について考えていきます。

【言語】英語(同時通訳付)

【対象】学生、自治体、観光関係者、地域振興・観光に興味のある方

【申込締切】2019年1月4日



会場アクセス

プログラム

主催者・来賓挨拶

- 立命館アジア太平洋大学 学長 出口治明氏
- UNWTO駐日事務所 代表 本保芳明
- 大分県国庫市長 三司明史氏

講演1:「国際観光の動向、持続可能な観光について」

UNWTO駐日事務所 事業・広報課長 アリアナ・ルキン・サンチェス

講演2:「観光を通じたコミュニティ開発・再生の事例」

立命館アジア太平洋大学准教授 ヴァンファダーリ・カゼム氏

講演3:「ケーススタディ:JICAの観光開発協定とSDGs達成への貢献」

JICA 産業開発公共政策部 民間セクターグループ課長補佐 児玉嗣彦氏

講演4:「オンパクを通じた地域振興・地域活性化について」

特定非営利活動法人 ハットウ・オンパク運営室長 野上泰生氏

講演5:「世界農業遺産における農業を活用した地域振興について」

特定非営利活動法人 おくすり研究会 矢野忠則氏

お問い合わせ先

国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所

奈良県奈良市三条本町8番1号シルキア奈良2階

担当:鈴木、サンチェス

電話:0742-30-3880

FAX:0742-30-3883

参加申込方法

参加ご希望の方は裏面の申込用紙をご記入頂くか、お名前、ご連絡先を裏面のEmailアドレスにお送りください。



主催者挨拶:
UNWTO駐日事務所 本保代表



参加者159名

業種内訳

自治体関連	48名
観光関連企業・団体	34名
大学教員・学生	46名
一般	17名
その他	14名

《当日の様子》



1/12 午後 ワークショップ



APU教員、JICA、駐日事務所職員が講師を務める

14カ国 32名参加

出身大学(9大学)

APU	20名
和歌山大学	3名
九州大学	2名
京都外国語大学	2名
立教大学	1名
神戸大学	1名
広島大学	1名
立命館大学 (既卒者:地域おこし協力隊)	1名
長崎大学 (既卒者:地域おこし協力隊)	1名

参加者の国籍(14か国)

日本・中国・台湾
インドネシア・ベトナム
フィリピン・ミャンマー
スリランカ・ソロモン諸島
米国・トルコ・ガーナ
エジプト・ナイジェリア

1/13 現地視察

世界農業遺産 国東半島宇佐地区を視察



地域振興に取り組む農業関係者等との意見交換会

【海外】

6/28～29 韓国 慶州 慶尚北道
文化観光に関する
国際シンポジウム



11/27～30 ベトナム ホーチミン // ミャンマー マンダレー
観光マーケティングセミナー



11/30 中国 揚州
スポーツイベントと観光に関するサミット



【国内】

8/7～9 岐阜県
中津川・恵那プロジェクト



1/30～2/2 山形県
東北観光プロモーション会議



2/16 岩手県
持続可能な観光とジオパークとDMO



第1-2-(4) 世界観光倫理憲章の普及・促進 第1-2-(5)-④ 関空旅博2018への出展

開催日：2018年5月19日(土)、20日(日))
場 所：関西空港
《関空旅博2018 UNWTOブース》

～ 2日間で延べ350～400名がUNWTOブース訪問 ～

憲章の紹介・冊子の配置・配布

来場者へのアンケートで
憲章の認知度調査を実施
《250名回答》

UNWTO(国連世界観光機関)アンケート!!!
ご協力いただき、誠に
御礼の品を差し上げます!

※回答するに「はい」(チェック)又は記入をお願いします。

問題1: 国連世界観光機関(UNWTO)の事を知っていますか?
☐ はい
☐ いいえ
 「はい」と答えた方はお答えください。
 どこで国連世界観光機関(UNWTO)を知りましたか?

問題2: 国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所が優良であることを知っていましたか?
☐ はい
☐ いいえ
 「はい」と答えた方はお答えください。
 どこで駐日事務所について知りましたか?

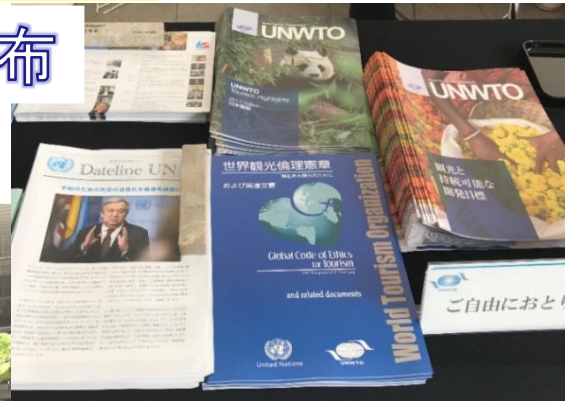
問題3: 2015年に各国政府は「持続可能な開発目標(SDGs)」として「持続可能な開発のために2030アジェンダ」を採択しました。これは2030年までに世界の貧困を終わらせ、不平等や不正を是正し、気候変動に対処するための国際的な枠組みです。
 持続可能な開発目標(SDGs)について聞いたことがありますか?
☐ はい
☐ いいえ

問題4: 観光は持続可能な開発目標(SDGs)にどのように貢献できると思いますか? (複数回答可)
☐ 自然・文化遺産を保護する気持ちを育む ☐ 地球にやさしい環境を大切に思う気持ちを育む。
☐ 地域の経済を支援する。 ☐ 高齢者、身体の不自由な人にとっても楽しむことができる観光を促進する。
☐ 観光業における生きがいのある雇用の創出を促す。
☐ 異文化理解の促進(観光客と訪問先の地元住民との相互理解)
 その他: ご記入ください。

※UNWTOでは責任ある観光客になるためのヒントの普及に努めています。ぜひ、旅行にでかける前に読んでいただければ幸いです。 QRコードからダウンロード可能です。

QRコード  責任ある
観光客になる
ためのヒント

ご協力いただきありがとうございます。記入済みのアンケートをスタッフにお渡しください。
国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所



SDGs（持続可能な開発目標）の理念をブースで啓蒙



JATA関西支部との合同旅行セミナーを会場内で開催



約50名様が参加

APTEC賛助会員の宣伝の機会の提供《事業・第2-4-(1)》



APTEC賛助会員の事業内容や商品を紹介するパンフレットをブースで来場者に配布

2018年度に実施した事業

第1: 駐日事務所が実施するアジア太平洋地域（日本を含む）
における観光振興のための活動に対する支援事業

1. 学術的調査・研究支援事業

2. 観光交流促進支援事業

第2: 地方公共団体等が行う観光交流促進に関する宣伝活動等
に対する支援事業

第2-3-(1) 国際人材育成支援事業

《高等学校》

10/11 奈良市立一条高校



7/28,2/9,14 奈良県立畝傍高校



《大学》

5/9 京都外国語大学



7/19 奈良県立大学



《国際機関》

6/11 世界銀行



《JICA 課題別研修等》

10/15(神戸)・11/26(横浜)

